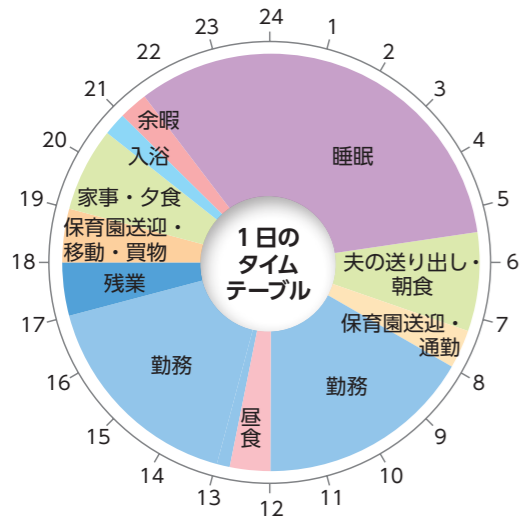


開発から組み立てまで一貫、日本の“明かり”をつくる。



育 児と仕事を両立するようになって感じた地元就職の良さは、近くの実家に子どもを預けられること。会社の繁忙期で遅くまで残業しないといけなときは助かります。

霧島市は交通機関やスーパー、病院などが整っていて便利。近くに海や山もある、都会過ぎず田舎過ぎない“ちょうど”いいまちですね。

仕事“オフ”には子どもと近くの公園に出掛けたりします。でもたまには、ゆっくり美容室に行ったりして一人の時間を持ちたい。そんなとき利用するのが「キッズパーク」の子育て一時預かりサービスです。

登録し、利用する前に予約を入れればOK。室内の壁はカバーで保護され、安全な遊具があり、ベテランの保育士さんがいます。子どもがとても懐いて、安心して預けられますね。ぜひ皆さんも利用してみてください。



「キッズパーク」の子育て一時預かり

- 場所 = 国分中央3-9-20 (国分パークプラザ2階)
- 時間 = 午前10時～午後9時 (年末年始除く)
- 対象 = 1歳～小学3年まで
- 料金 = 1時間250円

☎ = キッズパーク霧島 ☎ (48) 6886

キッズパーク霧島



会社から大事にされています!

ON OFF

国分電機株式会社 プレス加工
高野月美さん (28)
霧島出身。国分中央高校商業科 (現ビジネス情報科) 卒業。平成20年国分電機株式会社入社。趣味は料理とお菓子作り。夫と子ども2人の4人家族。国分在住。

住 住宅用ダウンライトなどの照明器具を主に生産する国分電機株式会社。昭和62年に市の誘致を受け、会社を設立しました。技術の進歩で白熱球、蛍光灯からLEDに移行する中、需要に応じた設計・加工方法を模索し成長を続けてきました。

同社は多品種の部品・製品を開発から部品加工、組み立て、出荷まで行う「一貫生産」が最大の特徴。顧客企業の急なニーズにも短い納期で対応できる強みがあります。「同業種で一貫生産を行うのは国内で数社だけ。製品の工程が分かるから社員も視野が広がり、製品への愛着もわきます」。

平成19年には経済産業省の「元気なモノ作り中小企業300社」にも選ばれました。住宅用ダウンライトは国内シェアの1割を占めます。

高野さんは入社10年目。全社員の胸にある「私が国分電機です」と書かれたネームもすっかりなじんでいます。最初は製品になる直前の器具組み立て業務に従事しました。高校は商業科で製造業とは無縁。それでも先輩社員の丁寧な指導で仕事を覚え、昨年から製品の形状を作るプレス加工部門で、身に付けた技術を発揮しています。

入社の際には充実した福利厚生や休暇制度。先に入社した高校の先輩からの助言でした。「制度が利用できるのも、上司や同僚が親身になって相談に乗ってくれるから。育児休暇は4年前に1年間、2年前に9か月間取得。産休前は立ち仕事や重い物を持つ作業を避けられました」と社員を大事にする社風に胸を張ります。結婚、出産、入学の祝い金もあり、霧島国分夏祭りの総踊りへ家族ぐるみでの参加が風物詩。仕事に必要な資格の取得には費用や休業面で会社の支援があります。

「全国の人々に安らぎと潤いを与える『明かり』を地元の会社でつくるのができて、とても誇らしいです」と目を輝かせます。



ワーク・ワーク・ワーク

霧島市にはたくさんの企業があり、そこで多くの若者が生き生きと働いています。今回から始まったこのコーナーでは、そんな企業や若者の暮らしを紹介します。第1回目は国分電機株式会社を、社員の高野月美さん(28)が紹介します。就職を控える生徒や学生の皆さん、ぜひ霧島市で働き・暮らすという未来を描いてみませんか。



国分電機株式会社 国分本社工場 取材協力企業
国分川原1050-2 ☎ (47) 3311 <http://www.kokubudenki.jp>

代表者: 代表取締役社長 森山克己	有給休暇の平均取得日数: 10日/年
設立: 昭和63年5月	月平均残業時間: 20時間
資本金: 9千万円	3年以内離職率 (平成26年新卒): 該当者なし
売上高: 28億5千万円 (平成29年2月時点)	育児休業取得率 (男/女): 0%/100% (平成26~28年度)
従業員数 (男/女): 81人 (51人/30人)	平成29年採用実績 (新卒/それ以外): 5人 (1人/4人)
平均年齢: 39歳	初任給: 13万円~16万3千円
平均勤続年数: 15年	勤務時間: 午前8時~午後4時55分 (年休105日)

平成19年 元気なモノづくり中小企業300社に選定。